中学歴史プリント（書き取り）
室町時代 No.15

名前

得点 ／21

1. 室町時代に町衆が主体となって祭礼が運営された、京都にある神社を何という？
2. 堺などのような、海上輸送の拠点として栄え、商人が集まる町のことを一般的に何という？
3. 室町幕府の第3代将軍であり、京都の北山に金閣を建てた人物は誰？
4. 首里を都とする琉球王国が、東アジアと東南アジアの間に立って行った経済活動を何といいますか？
5. 室町時代に門徒が団結して一向一揆を起こした、その信仰のもとになった仏教の宗派を何というか？
6. 京都の東山に慈照寺銀閣を建て、書院造を代表する遺構を残した室町幕府の将軍は誰？
7. 浄土真宗の強い信仰で結びついた門徒たちが、室町時代に起こした武装蜂起のことを何という？
8. 吉野が南朝の拠点となった理由として、京都の勢力から身を守るためにどのような地形環境が重要であった？
9. 堺の町で、有力な商人たちが組織した合議制の運営組織のことを何という？
10. 応仁の乱の後、実力のある者が上の立場の者を倒して勢力を広げた、戦国時代の風潮を何という？
11. 室町時代、琉球王国が日本や東南アジアの産物を運んで中継貿易を行った、当時「明」がおさめていた東アジアの中心的な国はどこ？
12. 室町時代の定期市において、広く流通していた中国から輸入された銅銭を何という？
13. 祇園祭が室町時代に一時中断する原因となった、京都を主戦場とした大規模な内乱を何という？
14. 二条河原の落書など、中世の日本の文芸や歌で好まれた、五音と七音を組み合わせ七音が先に来る言葉のリズムを何といいますか？
15. 東山文化を代表する建築物で、足利義政が京都に建てたものは何？
16. 室町時代の中期、京都の東山に山荘を建てて文化を奨励した第8代将軍は誰？
17. 観阿弥・世阿弥の父子を保護し、能が芸術として大成する後ろ盾となった室町幕府の第3代将軍は誰か？
18. 室町幕府の第3代将軍で、明との間で勘合貿易を始めた人物は誰？
19. 観阿弥とともに能を大成させ、能楽の基礎を築いた人物は誰？
20. 室町幕府において、将軍を補佐し幕府の政務を統括した最高の役職を何という？
21. 室町時代、農民たちが借金の帳消しを求めて、高利貸しなどを襲撃した出来事を何という？

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「室町時代」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.15 室町時代

言えた　／21

① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	八坂神社で行われる祇園祭は、室町時代の京都において、有力な商工業者である「町衆」が中心となって運営されました。	八坂神社	□
2	港町は、船による海上輸送の拠点として、国内外の物資が荷揚げされる場です。	港町	□
3	義満は京都の北山に別荘として北山殿を造営し、その象徴として金閣を建てました。	足利義満	□
4	琉球王国は、中国の明との進貢貿易を軸に、日本や朝鮮、さらには東南アジア各地の産物を互いに取り寄せて売りさばく中継貿易を行いました。	中継貿易	□
5	浄土真宗は「悪人正機」の教えを掲げ、身分に関係なく救われることを説いたため、農民や商人たちに深く浸透しました。	浄土真宗	□
6	義政は京都の東山に山荘として東山殿（のちの慈照寺、銀閣）を造営しました。	足利義政	□
7	一向一揆は、浄土真宗の門徒が団結して守護大名や他の宗派と戦った武装蜂起です。	一向一揆	□
8	吉野は奈良の奥地に位置し、非常に険しい山々に囲まれています。	峻険な山々	□
9	会合衆は、堺の有力者による合議組織です。	会合衆	□
10	「下剋上」とは、下位の者が上位の者を実力で倒して支配権を奪う、戦国時代特有の世の中の秩序を指します。	下剋上	□
11	中国は当時、非常に進んだ産業や文化を持っており、日本を含む諸国から製品が求められました。	中国	□
12	宋から輸入された「宋銭」や、後の明から輸入された「明銭」が流通し、人々の生活に浸透しました。	宋銭	□
13	約11年間にわたって京都の市街地が戦場となり、寺院や屋敷が焼き払われました。	応仁の乱	□
14	二条河原の落書は、当時の世相に対する痛烈な批判を、当時の人々にとって馴染み深く覚えやすい「七五調」のリズムで表現しました。	七五調	□
15	慈照寺銀閣は、北山文化の華やかな金閣とは対照的に、簡素で落ち着いた美しさが特徴です。	慈照寺銀閣	□
16	足利義政は京都の東山に山荘（現在の慈照寺）を建て、そこを拠点に水墨画、茶の湯、華道などを愛好しました。	足利義政	□
17	義満は、観阿弥・世阿弥の父子による猿楽（能）の才能を高く評価し、強力な後援者となりました。	足利義満	□
18	明との貿易を望んだ義満は、明側からの「倭寇の取り締まり」という条件を受け入れ、勘合貿易を開始しました。	足利義満	□
19	世阿弥は、父である観阿弥の才能を受け継ぎ、室町幕府の将軍足利義満に認められました。	世阿弥	□
20	管領は、足利氏の一門である有力な守護大名（斯波氏、細川氏、畠山氏）が交替で務めた役職で、将軍を助けて幕府の政治や行政を統括しました。	管領	□
21	土一揆は、主に農民たちが団結して、高利貸しである土倉や酒屋を襲撃し、借用書を破棄させるなどして借金の無効を訴えた運動です。	土一揆	□

言えなかった用語ノート